

ECHIGO ICHIE



一般社団法人 新潟県建築士事務所協会

越後一会

Vol.37

2024

WINTER

会長 あいさつ

全国大会・青年話創会の参加報告

各支部活動報告・ご挨拶

新入会員紹介



一般社団法人
新潟県建築士事務所協会
会長 本間 裕之

会長あいさつ

新しい年を迎え、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

新年早々、能登半島地震が発生し、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、また被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。新潟県も18,000件近い住宅等が被災しており、液状化等による被害も新潟市を中心に14,000件近い数字になっています。

当協会も(公社)新潟県建築士会と共に応急危険度判定や被災住宅相談会の対応をおこなっております。このような中、2025年に改正される予定の建築物省エネ法や建築基準法への対応についても、講習会や勉強会の開催などの各種取り込みも行っており、それに加えて今回の地震により一層高まってきている耐震改修、液状化への対策についても力を入れていく所存です。

また、人手不足や高齢化が進む建築設計業界への対応策として、建築により一層興味を持ってもらえるように、高校や大学へ出前講座や座談会を実施する活動を数年前より行っております。新たに設立した青年部会を通じ、全国の同世代の設計者との交流や活動を直に感じ、多くの刺激を県内若手設計者へ反映させ、会員同士やこれから建築を目指す人と、より一層親睦を深める場にしたいと考えております。令和7年には建築士事務所全国大会を新潟で開催することが決まっており、今年はそれに向けて準備の年となります。会員各位の皆様への協会事業へのご理解とご協力をお願いすると共に、皆様のご健勝・ご多幸を祈念申し上げ年頭の挨拶とさせていただきます。

第45回 建築士事務所全国大会(鳥取・島根大会)の参加報告 /令和5年10月13日

会長挨拶にもあります様に、来年の新潟で開催する事も見据え、大会視察も兼ねて例年より若干多い16名で参加してきました。大会本会は13日午後から開催され、「地方から環境新時代を考える」とのスローガンのもと、建築家の内藤廣氏による基調講演が行われ、その後大会式典に移行する流れでした。大会式典では日事連会長挨拶や来賓紹介の後、建築賞審査講評・表彰があり、当会の東海林氏も表彰を受けています。前日の12日開催の「青年話創会」、当日午前実施された「女性交流会」でのワークショップの結果が報告されました。全国の建築士事務所が一堂に会するのは貴重な機会である一方、全国の単位会を迎える立場として準備・前年のPR訪問等、多くの方々力を合わせて開催されていると感じた次第です。

(広報・組織委員長 石渡 光輔)



青年話創会の参加報告 /令和5年10月12日

令和5年10月12日、全国大会(鳥根・鳥取大会)の前日に青年話創会が開催されました。青年話創会は各都道府県の建築士事務所協会に所属する青年世代が一堂に会し、交流を図るとともに建築・建設業界の今後の展望や課題などを討論・提起する場となります。

今回の議題は「青年部設立・活動におけるメリット及び組織の可能性」について討論が行われました。青年部会は各都道府県にあるわけではなく、青年部会への温度差も各都道府県によって様々でした。今回の話創会では中四国ブロックの人員を借りて設営が行われているとの事でした。

来年に控えた新潟大会に向けて当青年部が話創会をどう設営していくか、メンバー不足という大きな課題がある中でどのような事ができるのか? 今回の鳥根・鳥取大会が参考になりました。(青年部会 堀井 崇寛)



支部活動報告

下越支部

■事業委員会 委員長 菅原 真司

支部恒例行事の研修旅行を令和5年11月10・11日に実施し20名ご参加頂きました。初日はせんだいメディアテーク／マルホンまきあーとテラス、2日目に宮城県立図書館／名取市文化会館を見学しました。せんだいメディアテークはあるべきはずの柱と梁が無い独特の構造で構成されていますが東日本大震災でも殆ど被害が無かったそうです。マルホンまきあーとテラスは震災から10年目のプロジェクトとして計画され2021年に完成した施設で、夕暮れに映し出されるその佇まいに息をのむ美しさを感じました。今後もより良い研修旅行を企画いたしますのでご参加をお待ちしております。



■新潟建築文化研究会 会長 高田 政俊 / (株)たかだ

2024年が明けました。正月から大地震に見舞われ、被災された方々に謹んでお見舞い申し上げます。関係各位の皆様は被害調査等、忙しい日々を送っていることと思います。昨年は諸物価値上昇が建設コストに跳ね返り変動があった年でしたが、コロナ禍明けの建築需要も復活の兆しを見せ、新潟建築文化研究会も活動を再開した年でもありました。6月に総会・懇親会を4年振りに再開し、下越支部納涼会も盛大に開催できました。建材説明会も3回の中止を経て実施でき、説明する3社も熱が入りました。同好会活動も久々に再開する事業も多く本格的再開に向け皆様の要望を聞き、様々な取り組みを手掛けたいと思いますので宜しくお願いします。



イカ釣り同好会

■中越支部長 小池 美鶴

中越支部長の小池美鶴です、日ごろのご協力に感謝申し上げます。中越支部は長岡班から「北に三条班・南に魚沼班・西に柏崎班」の4班で構成されており、それぞれに趣が異なっております。事業の一つに「移動理事会」なるものがあり毎年各班で持ち回りの見学会+理事会+懇親会を行うもので本年度は十日町で実施、地区の「食・風土・人」に触れられた一日でした。長岡開催と異なり、一歩踏み出すことでの「効果」が感じられ今後も本事業が支部の一体化に役立つ事を願っております。写真は本文と異なりますがハイキングでのワンカットです。



■中越支部協議会 会長 池田 明彦 / (株)池田組

「明けまして、おめでとうございます」という新年の挨拶が言いづらい新年の幕開けとなりました。能登地震の被害状況を報道で観るにつれ、ただ驚くばかりです。今後検証が進み原因が解明されていくことと思いますが、建物を設計・施工してゆく我々建築業界の責任の重さをあらためて思い知らされた思いがいたします。建設資材の高騰・労働者不足・働き方改革による工期の問題等の諸問題を抱えている現状に加え、新たに建物安全性に対する再検討という問題もなげかけられたなかで、協議会の発展のため新技術の紹介等を通して協力してゆこうと思います。

■上越支部長 植木 厚祐

昨年の10月7日に13名の参加を頂き妙高カントリークラブにてゴルフコンペを開催させて頂きました。また、11月29日には(株)新潟建築確認検査機構長岡支店様から講師をお迎えし、避難安全検証法の設計研修会をアートホテルにて開催させて頂きました。その後、懇親会にも42名のもと盛大に開催致しました。2月21日には賛助会員様より新たな商品や建築技法等をご紹介して頂く技術研修会をシェ・トヤにて開催する予定であります。また、3月9、10日には住まいのリフォームフェア上越会場にて建築無料相談会の窓口も設ける予定です。

■上越建築同志会 会長 宮越 健治 / (株)SG宮越

令和6年1月1日に発生した能登半島地震でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り致しますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。私も家族旅行で何度か訪れたあの美しい能登半島が変わり果てた姿になってしまいました。被害の大きさをニュース等で目にするたびに胸が締め付けられる思いでございます。個人としても上越建築士同志会としても何か出来ればと考えており、その出来る事を会員の皆様と実行に移せるよう行動していきます。復興支援をみんなで出来る事から実行に移していきましょう。

中越支部

上越支部



BIM講習会



管理研修会



学生出前講座



リフォームフェア(無料住宅相談)



リフォームフェア(無料住宅相談)



学生座談会(長岡造形大学)

行事・講習会等インフォメーション

4月15日(月)	第1回理事会	白山会館
5月9日(木)	中越支部通常総会	長岡グランドホテル
5月22日(水)	上越支部通常総会	高田ターミナルホテル
5月24日(金)	下越支部通常総会	ANAクラウンプラザホテル新潟
5月24日(金)	定時総会	ANAクラウンプラザホテル新潟
6月14日(金)	第2回理事会・各委員会合同会議	ホテルグローバルビュー新潟
9月5日(木)	建築士定期講習	アトリウム長岡
9月27日(金)	建築士定期講習	新潟ユニゾンプラザ
10月11日(金)	建築士事務所全国大会(福井大会)	フェニックス・プラザ(福井市民福祉会館)
10月22日(火)	建築士事務所の管理研修会	アトリウム長岡
10月23日(水)	建築士事務所の管理研修会	新潟テルサ

新入会員のご紹介

■正会員

会員数2月29日現在:正会員303/賛助会員200

事務所名	開設者	住所	TEL	FAX
上越市建築設計協同組合	高橋 伸一	上越市東本町2-2-17	025-523-6190	025-523-6232
きむら建築事務所	木村 誠治	村上市岩船駅前21-1	025-456-7473	-

■賛助会員

事業所名	代表者	住所	TEL	FAX
国際総合学園 新潟工科専門学校	仁多見 透	新潟県新潟市中央区長潟2-1-4	025-287-3911	025-287-7626
千代田工管(株)新潟事務所	吉田 耕之	新潟県新潟市中央区東大通2-11-25丸山ビル22号室	025-244-6025	025-244-6026

あとがき

本年は、年明けから災害が発生してしまい言いようのない心境で年初を過ごされた方が多かった事とお察しいたします。まずは被災された方々にお見舞い申し上げますとともに今後が良い一年となります様、ご祈念申し上げます。

さて、今回は昨年10月に実施された「全国大会」「青年話創会」についてもご紹介させて頂きました。令和7年には新潟での大会開催との事で、今後、大会に向けての準備やお知らせ等がありましたら本誌でも掲載したいと考えておりますのでご一読頂けると幸いです。

広報・組織委員会 委員長 石渡 光輔

ECHIGO ICHIE

Vol.37 2024 WINTER 発行:令和6年2月

発行所:一般社団法人 新潟県建築士事務所協会

会長 本間 裕之 担当副会長 橋詰 敏一

編集

委員長 石渡 光輔 副委員長 清水 泰介

副委員長 堀井 崇寛



一般社団法人 新潟県建築士事務所協会

〒951-8131 新潟市中央区白山浦1丁目614番地 白山ビル6F

TEL 025(265)4748 FAX 025(231)6553 URL <http://www.niaaf.or.jp/> E-mail kjk1523@niaaf.or.jp